

更生保護財団
助成金を頂き建物を補修



和室の照明器具
部屋が明るくなりました



外壁の亀裂
建物内外のあちらこちらに大きな
亀裂や壁面の落下がありました



廊下の非常灯
割れたカバーにはセロテープ
を貼って…。すっきりきれい
な非常灯に変わりました



2 件の工事を実施できました。一つは大地震による壁面等の補修、そしてもう一つは老朽化による照明器具の更新工事でした。すっかり壁も照明器具も新しく生まれ変わりました。三十年以上経った建物ですが、大切にしたいと思っています。更生保護財団の助成金に深く感謝申し上げます。

皆様の後押しに感謝します

行動に移すことだけ

Y・T (42 歳)

自分は刑務所を仮出所してこの施設に来ました。なかなか仕事が見つからず、始めの一ヶ月位はただらと過ごしていました。そんな時、施設長が「免許を取れ。仕事を探すのにも、今は免許を持つていた方がよい」と言ってくれました。以前持っていた免許は取り消し処分を受けており、自分でも免許を取り直したいと思っただけなのですが、手続きが面倒だしお金もかかるためらっていました。そういう自分に施設長は免許の取り直しの手続きや試験の事など説明してくれ一生懸命後押ししてくれました。教習所に入った当初は予約を取ったり講習を受けたら面倒に感じました。講習が終わると試験センターで仮免の筆記試験。次の実技試験は二度目になんとか合格でき、その後の筆記試験と路上実技試験にもどうにか合格することができました。その後取得時講習というのを受けてやっと免許証を手にすることができました。最初はすごく面倒だと思ひ、自分のためだということが分つてはいてもなかなか前に出ることができないでいました。いろいろ後押しをして貰ったり、助けて貰ったりと、自分が免許を取ることができたのは施設長や職員さん達のおかげだと思っています。そして今思うのは、いろいろなことその気さえあれば難しくない、行動に移すことだけなんだと思いました。



役員 の 素 顔

千葉県帰性会 監事

村上 俊正 先生



日蓮宗長善寺住職。高校・大学共に男声合唱団の指揮をつとめた。大学卒業後、京葉混声合唱団、松原混声合唱団等に所属して指揮法の研鑽を積む。永年にわたり千葉県合唱連盟理事として活躍。この間、千城台女声合唱団・大宮台女声コーラス(現若葉女声合唱団)・千葉女声合唱団・大宮少年少女合唱団等を設立し、幾多の合唱団を指導育成。現在船橋混声合唱団常任指揮者を務める。(船橋混声合唱団ホームページより)

インターネットで検索していると、指揮をする先生の写真を発見しました。指揮をされることは聞いてはいたのですが、写真を拝見したのは初めてです。いつもとは違った雰囲気があります。保護司であり、ご住職であり、社長であり、会長など本当に多忙な先生です。歌も大変お上手です。村上俊正先生をご紹介いたします。

(萱原)

